

《第22回会津の編み組工芸品展》開催要項

1. 趣 旨
会津の編み組細工は、会津地域の山間部に自生している天然素材である、蔓、樹皮、草植物類を材料に用い、その性質を熟知継承してきた職人の手仕事によって、繊細で堅牢な作品が作り出されます。これらは、会津地方では古くから、生活の必需品として人々の間で日常的に使用され、今日まで継承されてきました。その編み組細工の技術技法は先人の手によって生み出されたすばらしい知恵であり、これらを地域の宝として衰退させることなく、編み組工芸の良さを現代社会に周知し、後継者の育成につなげ、伝統技術を後世に伝え活かして行くことが大切となります。
また、高齢者人口が増加する中、会津地方の恵まれた山林資源を活かしたものの作りを通し、高齢者の楽しみと生きがいのある地域づくりを目指すことにより、高齢者による地域の活性化を図ることを目的として開催します。
2. 主 催 奥会津三島編組品振興協議会
3. 共 催 三島町・ふくしま三大鶏振興協議会、生活工芸運動友の会
4. 後 援 福島県会津地方振興局・会津16市町村
(予 定) 福島民報社・福島民友新聞社
5. 会 場 三島町交流センター山びこ
住所：福島県大沼郡三島町大字名入字諏訪ノ上418
6. 開催期間 令和8年10月10日(土) 9時30分から16時まで
11日(日) 9時から15時まで
7. 出品条件 (1) 編み組工芸品であること。
(2) 趣旨に即し、本展の品位を損なわないものであること。
(3) 出品者自身の制作(手作り)であること。
(4) 自然素材を材料に使用していること。
(5) 伝統的な技術技法によって制作されていること。
(6) 会津地方に在住していること。
8. 申 込 別紙出品申込用紙に必要事項を記入し、作品と一緒に下記へ送付してください。
申込先：奥会津三島編組品振興協議会事務局(生活工芸館)
住 所：〒969-7402 福島県大沼郡三島町大字名入字諏訪ノ上395
電 話：0241-48-5502 F a x：0241-52-2175
Eメール：kougeikan@town.mishima.fukushima.jp
(休館日：祝日を除く月曜日・祝日の翌日 ※年末年始)
9. 募集期間 令和8年9月15日(火)まで

10. 作品の搬入・搬出

搬入期間 令和8年9月15日（火）までとする。
搬入方法 持参や宅配便等での送付（9月15日（火）必着）
搬出 展示会終了後、出展者に搬送する。（着払い）

11. 販売手数料 販売は三島町生活工芸運動友の会が実施します。
販売価格（消費税込み）の25%を販売手数料として頂きます。
※町民・特別町民で三島町生活工芸運動友の会の会員の方は15%とします

12. 審査基準 (1) 用途にあった機能を備え、耐久性に優れていること。
(2) 形・色調などが美しく、素材の特質が活かされていること。
(3) 主要な工程に伝統的な技術技法を用いていること。
(4) 模倣品でないこと。
※過去に当展示会の最高賞である「福島県会津地方振興局長賞」を受賞した者は同一品目の作品を大賞の審査対象外とする

13. 賞 (予定) 各賞は応募作品の中から審査によって選ばれたものに与える。
福島県会津地方振興局長賞
会津管内各市町村長賞
三島町議会議長賞
福島民報社賞
福島民友新聞社賞 以上 各1点
奥会津三島編組品振興協議会長賞 数点
※受賞者には事前に連絡いたします。

14. 審査委員	会津地方振興局（会津地方振興局長賞）	会津地方振興局
	各市町村長（当該市町村長賞の選考）	各市町村長
	前日本民芸協会会長	會 田 秀 明 様
	奥会津三島編組品振興協議会会長	五十嵐 三 美 様
	奥会津三島編組品振興協議会副会長	小 堀 千加子 様
	奥会津三島編組品振興協議会山ブドウ部会長	五十嵐 登美雄 様
	奥会津三島編組品振興協議会ヒロロ部会長	渡 部 ユキ子 様
	奥会津三島編組品振興協議会マタタビ部会長	矢 澤 昇 様

15. 審査日 令和8年9月30日(水)午前10時00分 三島町交流センター「山びこ」

16. 表彰式 令和8年10月10日(土)午前8時30分 三島町交流センター「山びこ」

17. 実 演 展示会場とは別に実演コーナーを設置し、編み組細工の材料や工程を見ていただくことで、来場者に対し会津の編組品のPRを行う。

18. 支払い 購入があった作品は通知し、その代金を翌月10日頃に口座振り込みにてお支払いいたします。